

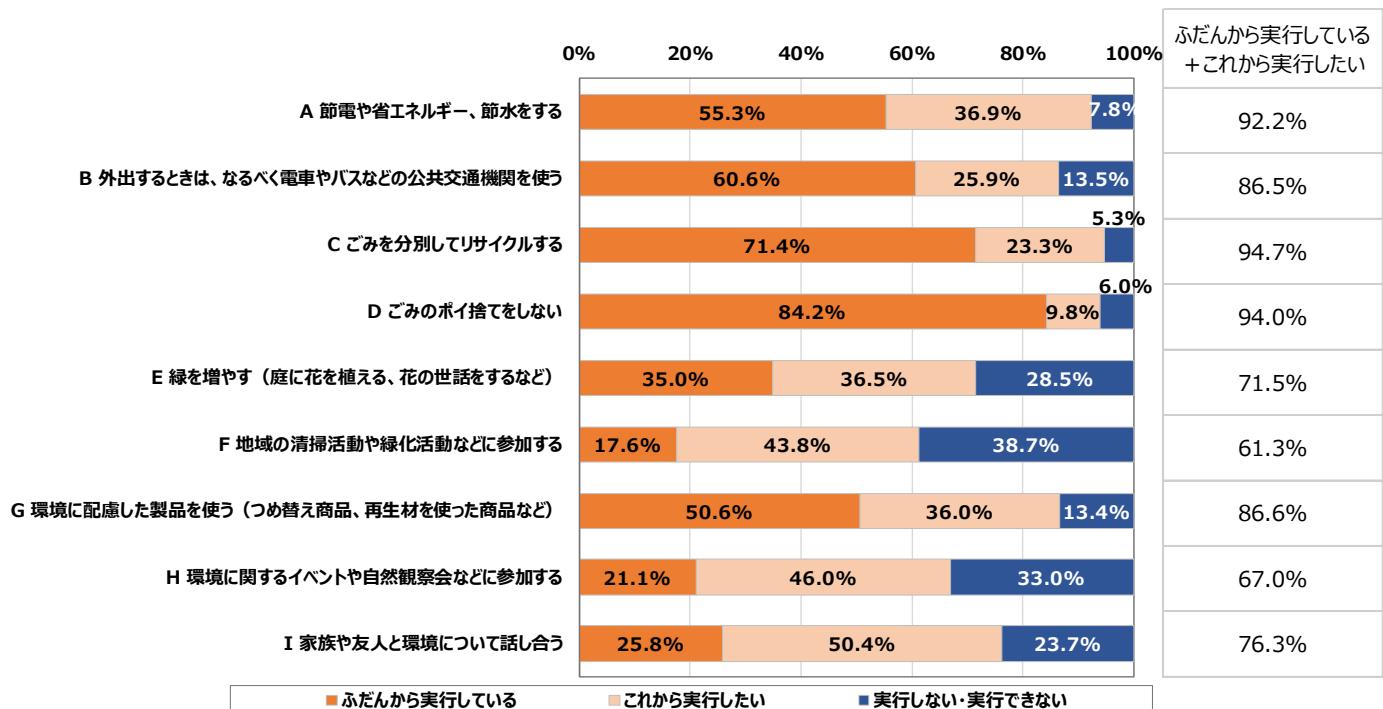
## 4 学校アンケート調査の結果【児童・生徒】

### 4-1 環境をよくするために実行していること

#### (1) 環境をよくするための行動の実行状況

質問 1 環境をよくするために、あなたが学校や家でふだんから実行していることはありますか？

- 「ふだんから実行している」と「これから実行したい」の合計の割合が高かったのは、「C ごみを分別してリサイクルする」(94.7%)、「D ごみのポイ捨てをしない」(94.0%)、「A 節電や省エネルギー、節水をする」(92.2%) で 9 割以上の回答となりました。

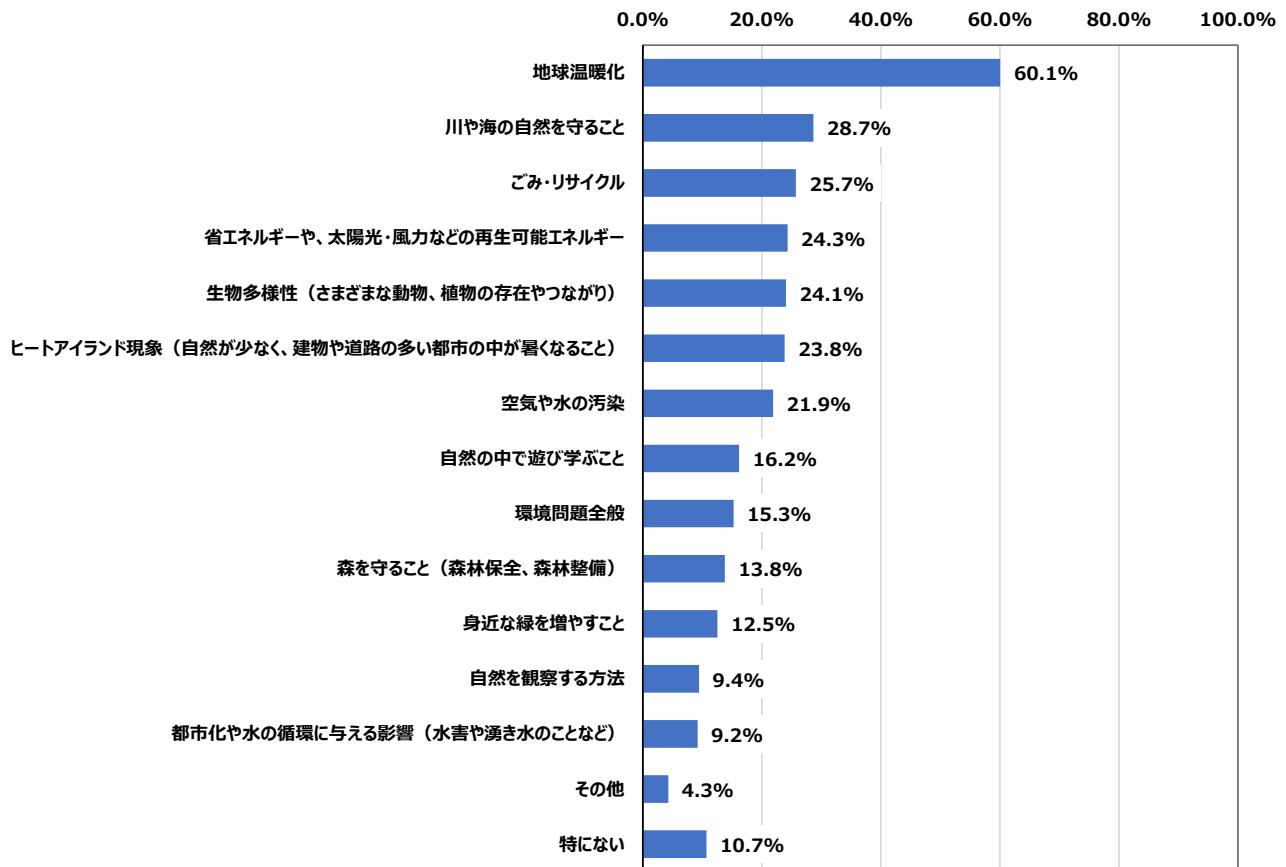


## 4-2 学校で特に教えてほしい環境問題

### (1)特に教えてほしい環境問題

質問2 あなたが、学校などで特に教えてほしい環境問題は何ですか？次の中から3つ選んでください。

- 学校などで特に教えてほしい環境問題については、「地球温暖化」(60.1%)が最も多く、次いで「川や海の自然を守ること」(28.7%)、「ごみ・リサイクル」(25.7%)の順で続いています。

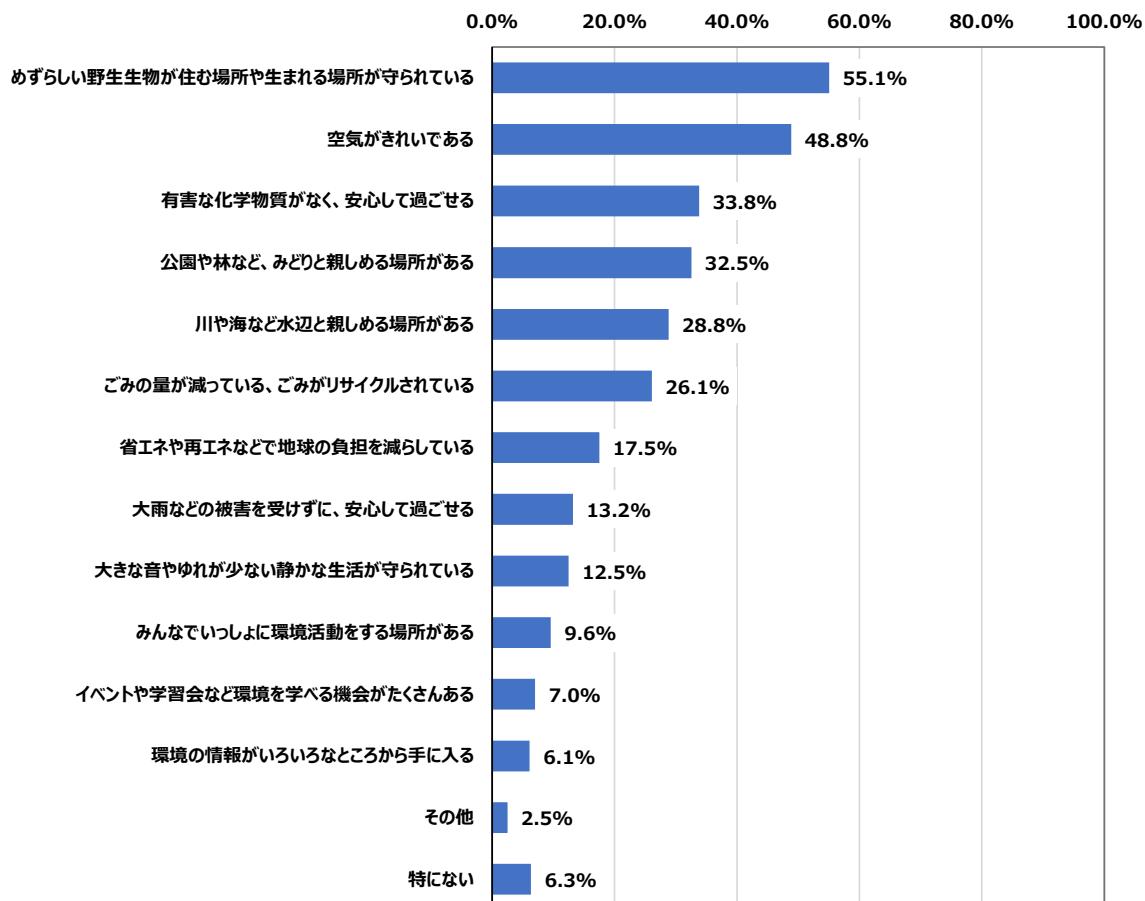


## 4-3 よい環境するために大切だと思うこと

### (1)環境のために大切なこと

質問 3 よい環境であるためには、何が大切だと思いますか？次の中から3つ選んでください。

- よい環境であるために大切なことについては、「めずらしい野生生物が住む場所や生まれる場所が守られている」(55.1%)が最も多く、次いで「空気がきれいである」(48.8%)、「有害な化学物質がなく、安心して過ごせる」(33.8%)の順で続いています。



## 4-4 将来の港区の環境の姿について

質問 4 将来、港区の環境がどのようにになっているとよいですか？また、そのためにあなたができることがありますか？以下に自由に書いてください。

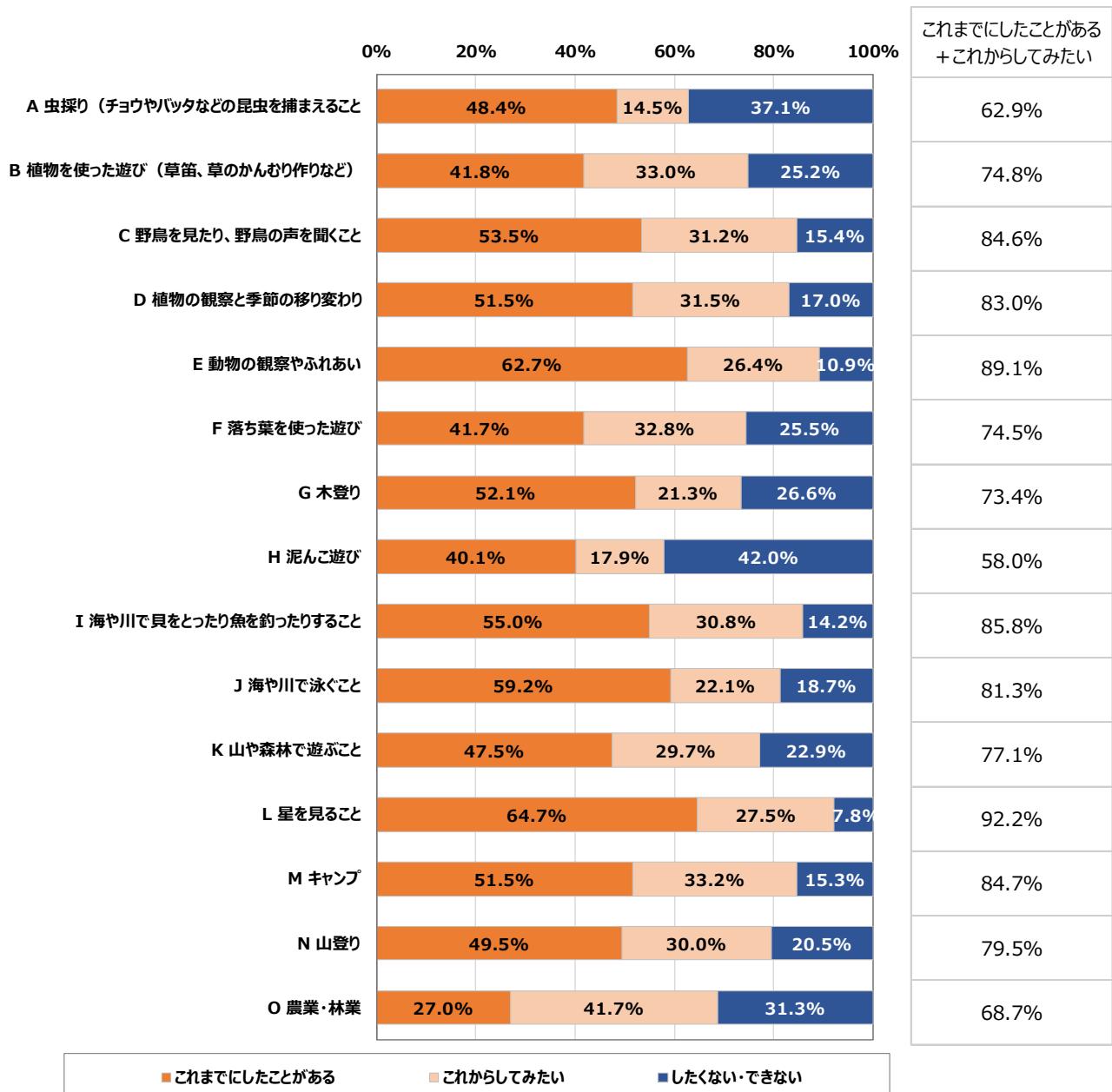
- 記述調整中。

## 4-5 自然共生・生物多様性について

### (1)生物多様性の保全に関する取組の状況

質問5 これまでにしたことがある、これからしてみたい外遊びや自然体験すべてを選んでください。港区以外での体験でも良いです。

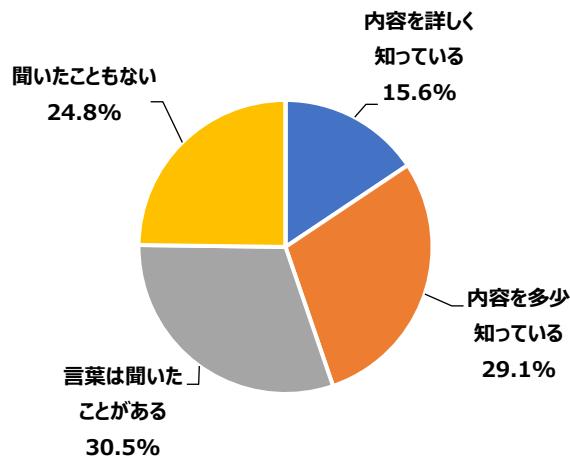
- 「これまでにしたことがある」と「これからしてみたい」の合計の割合でみると、「L 星を見ること」(92.2%)、「E 動物の観察やふれあい」(89.1%)、「I 海や川で貝をとったり魚を釣ったりすること」(85.8%) の順で多くなっています。



## (2)「生物多様性」の認知度

質問6 あなたは、「生物多様性」について、どのくらい知っていますか？

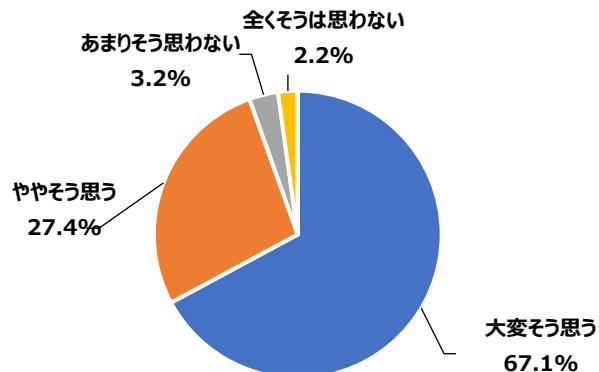
- 「生物多様性」については、「内容を詳しく知っている」(15.6%)、「内容を多少知っている」(29.1%)、「言葉は聞いたことがある」(30.5%)、「聞いたこともない」(24.8%)の結果となりました。7割以上が少なくとも聞いたことはあるとの回答となっています。



## (3)「生物多様性」の大切さに対する考え方

質問7 いろいろな生きものが元気にくらせるように、生物多様性を守ることは大切だと思いますか？

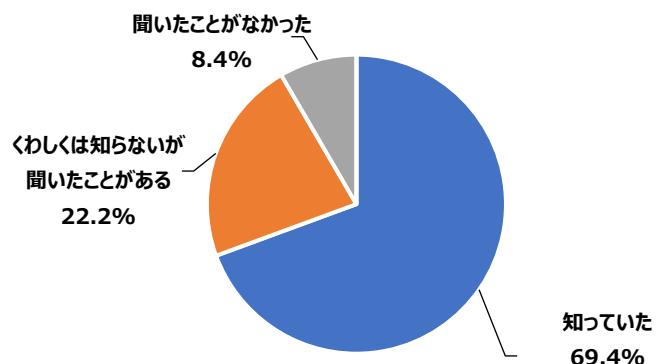
- 「生物多様性」の大切さについては、「大変そう思う」(67.1%)、「ややそう思う」(27.4%)、「あまりそう思わない」(3.2%)、「全くそう思わない」(2.2%)の結果となりました。



#### (4) 外来種について

##### 質問8 「外来種」の問題を知っていましたか？

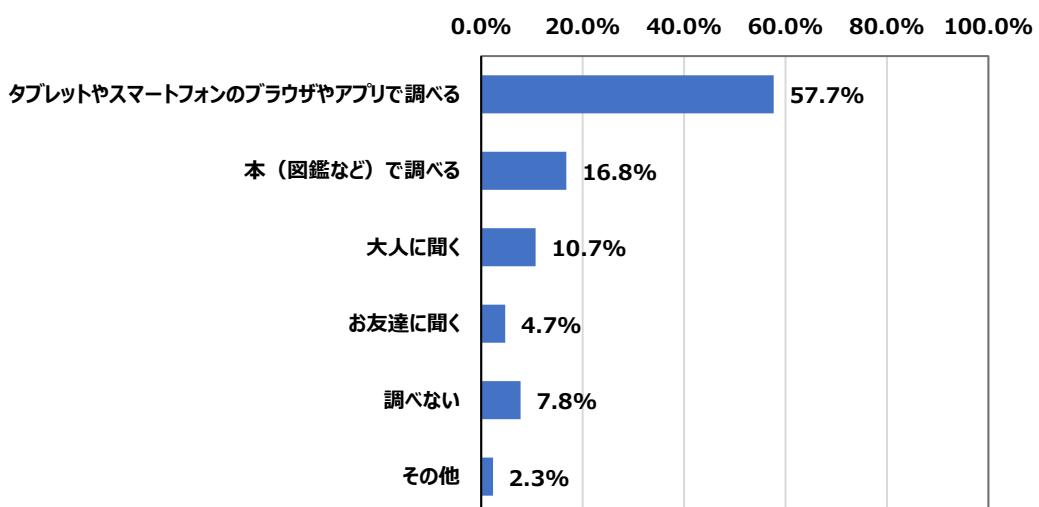
- 外来種の問題については、「知っていた」(69.4%)、「くわしくは知らないが聞いたことがある」(22.2%)、「聞いたことがなかった」(8.4%)の結果となりました。



#### (5) 生きものの調べ方について

##### 質問9 みなさんは、身边に見かけた生きものの名前やとくちょうを調べるとき、どのように調べていますか？

- 生きものの調べ方については、「タブレットやスマートフォンのブラウザやアプリで調べる」(57.7%)が最も多く、次いで「本(図鑑など)で調べる」(16.8%)、「大人に聞く」(10.7%)の順で多くなっています。



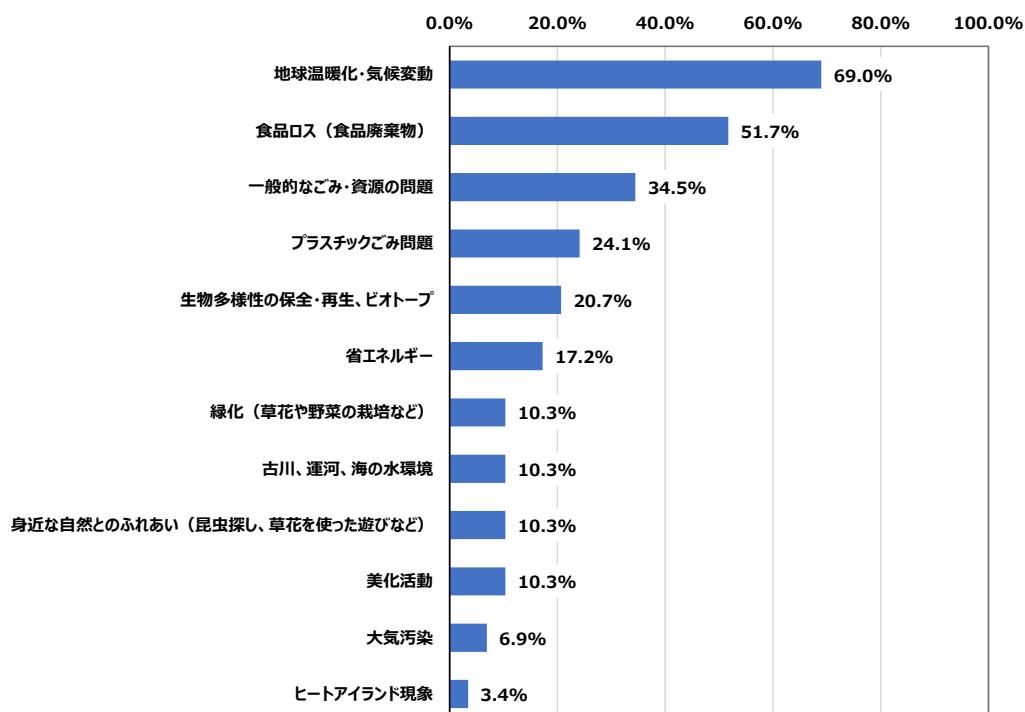
## 5 学校アンケート調査の結果【教員】

### 5-1 環境問題・話題に対する児童・生徒の関心・認知度

#### (1) 最近の児童・生徒が特に関心を持っている環境分野

問1 教科学習、総合的な学習の時間、みなと子どもエコアクションの活動などを通じて、最近の児童・生徒が特に関心を持っていると感じる環境分野は何ですか。

- 最近の児童・生徒が特に関心を持っていると感じる環境分野については、「地球温暖化・気候変動」(69.0%)が最も多く、次いで「食品ロス(食品廃棄物)」(51.7%)、「一般的なごみ・資源の問題」(34.5%)の順で続いています。

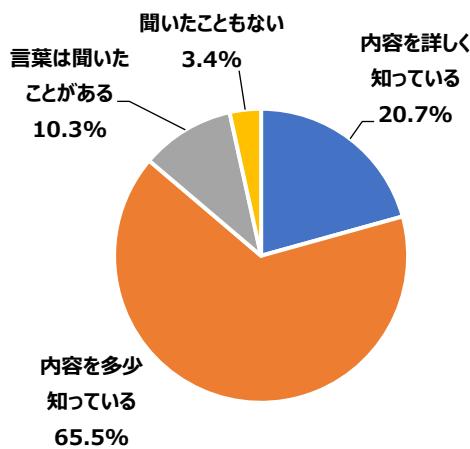


## 5-2 生物多様性について

### (1)「生物多様性」の認知度

問2 あなたは、環境に関する「生物多様性」の話題をどのくらい知っていますか

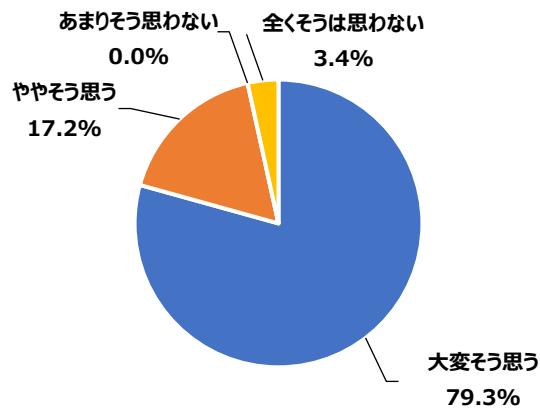
- 「生物多様性」については、「内容を詳しく知っている」(20.7%)、「内容を多少知っている」(65.5%)、「言葉は聞いたことがある」(10.3%)、「聞いたこともない」(3.4%)の結果となりました。



### (2)「生物多様性」の大切さに対する考え方

問3 「生物多様性を守り、はぐくむことは大切である」という意見や考えについて、あなたの考え方や意見に最も近いものを選んでください。

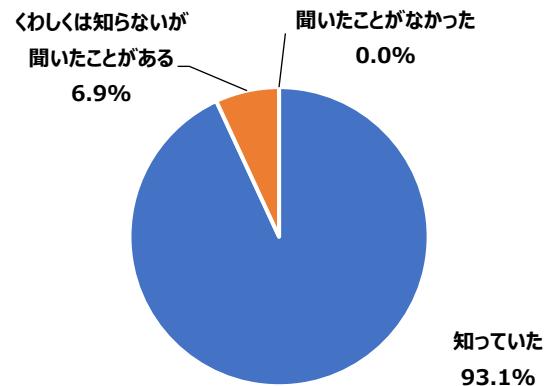
- 「生物多様性」の大切さについては、「大変そう思う」(79.3%)、「ややそう思う」(17.2%)、「あまりそう思わない」(0.0%) と 「全くそう思わない」(3.4%) でした。



### (3) 外来種について

#### 問4 「外来種」の問題を知っていましたか？

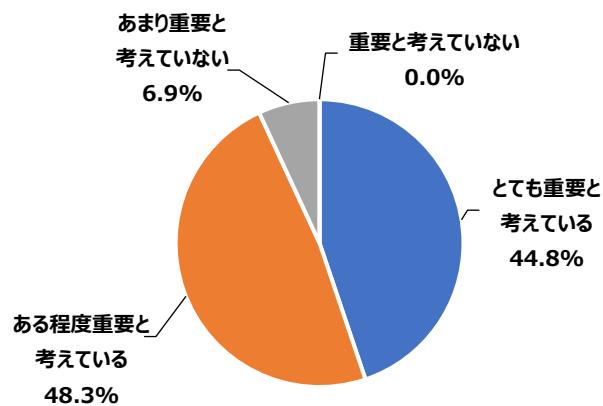
- 外来種の問題については、「知っていた」(93.1%)、「くわしくは知らないが聞いたことがある」(6.9%)、「聞いたことがなかった」(0.0%) の結果となりました。



### (4) 生物多様性教育の重要性について

#### 問5 貴校（貴園）としては、生物多様性に関する教育をどの程度重要と考えていますか。また、その理由を教えてください。

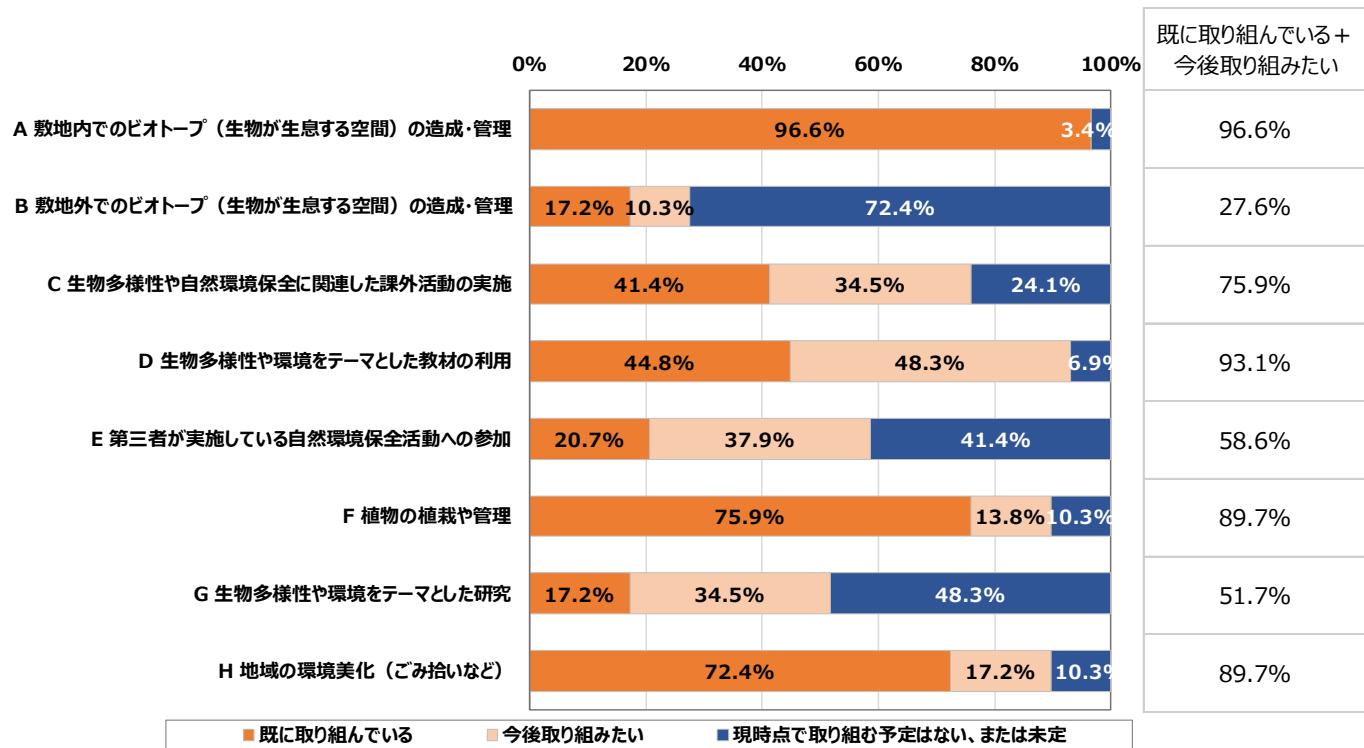
- 生物多様性教育の重要性については、「とても重要と考えている」(44.8%)、「ある程度重要と考えている」(48.3%)、「あまり重要と考えていない」(6.9%)、「重要と考えていない」(0.0%) の結果となりました。



## (5)生物多様性の教育の取組状況について

問6 生物多様性に関する教育の内容について、貴校（貴園）の取組状況としてあてはまるものを選んでください。

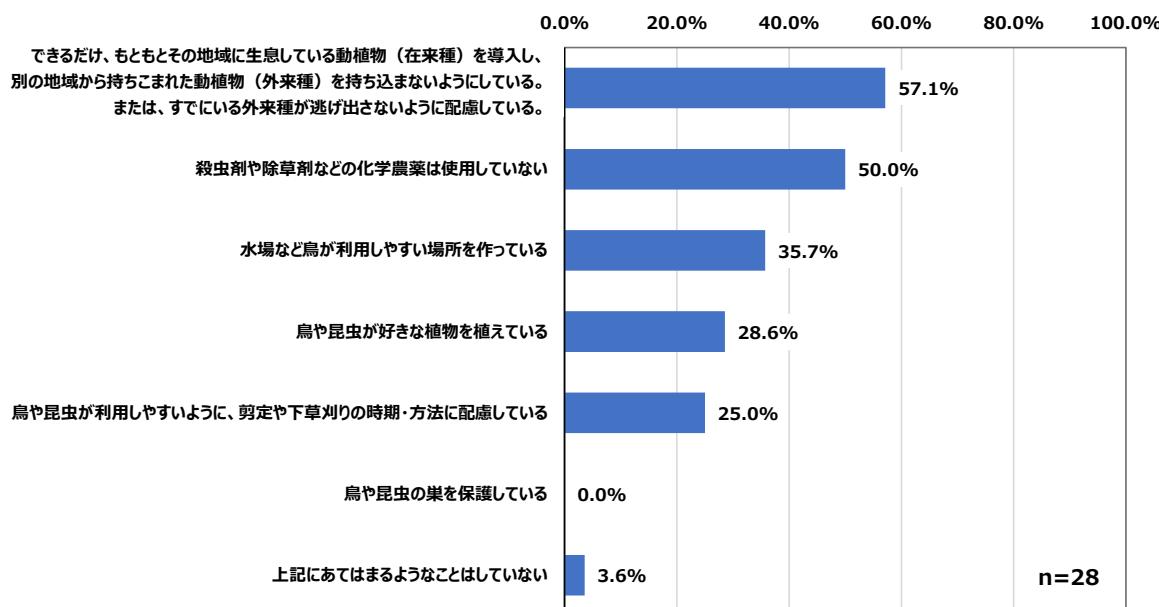
- 「既に取り組んでいる」と「今後取り組みたい」の合計の割合でみると、「A 敷地内でのビオトープ（生物が生息する空間）の造成・管理」(96.6%)、「D 生物多様性や環境をテーマとした教材の利用」(93.1%) が多くなっています。



## (6)ビオトープについて

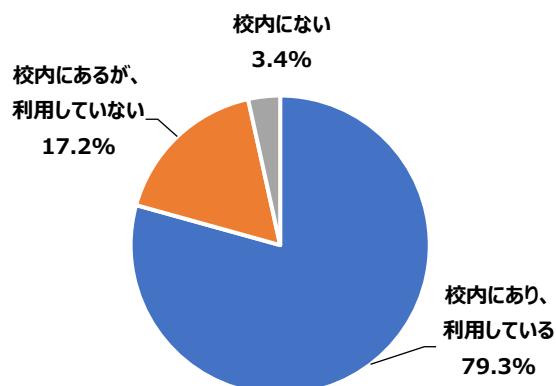
問7 問6の「A 敷地内のビオトープ（生物が生息する空間）の造成・管理」「F. 植物の植栽や管理」について、「1. 既に取り組んでいる」を選択された学校に質問です。貴校（貴園）におけるビオトープ・植栽の管理方法についてあてはまるものすべてを選んでください。

- ビオトープ・植栽の管理方法については、「できるだけ、もともとその地域に生息している動植物（在来種）を導入し、別の地域から持ちこまれた動植物（外来種）を持ち込まないようにしている。または、すでにいる外来種が逃げ出さないように配慮している。」（57.1%）が最も多く、次いで「殺虫剤や除草剤などの化学農薬は使用していない」（50.0%）、「水場など鳥が利用しやすい場所を作っている」（35.7%）の順で続いています。



問8 貴校（貴園）にビオトープ（生物が生息する空間）はありますか。また、授業や課外活動で利用していますか。

- ビオトープの有無については、「校内にあり、利用している」（79.3%）、「校内にあるが、利用していない」（17.2%）、「校内にない」（3.4%）の結果となりました。

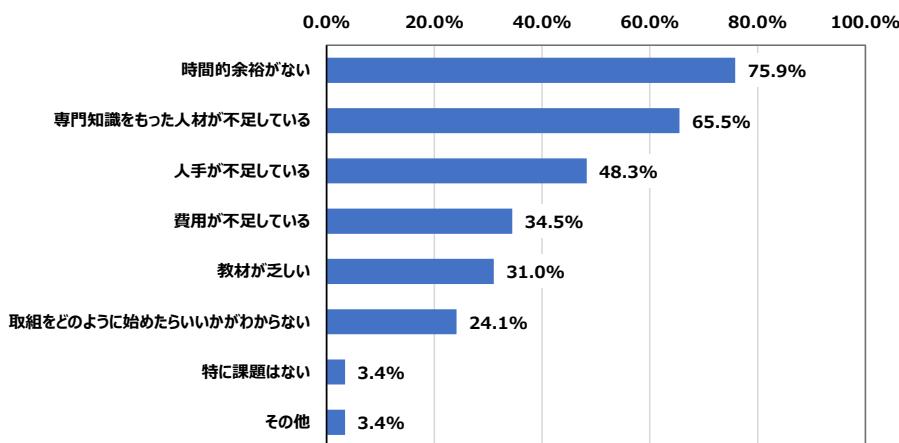


## 5-3 環境学習を進めるうえでの課題・必要な支援

### (1)環境学習を進める上での課題

問 9 貴校（貴園）が環境学習（生物多様性を含む）を進める上で課題となっているのはどのようなことですか。

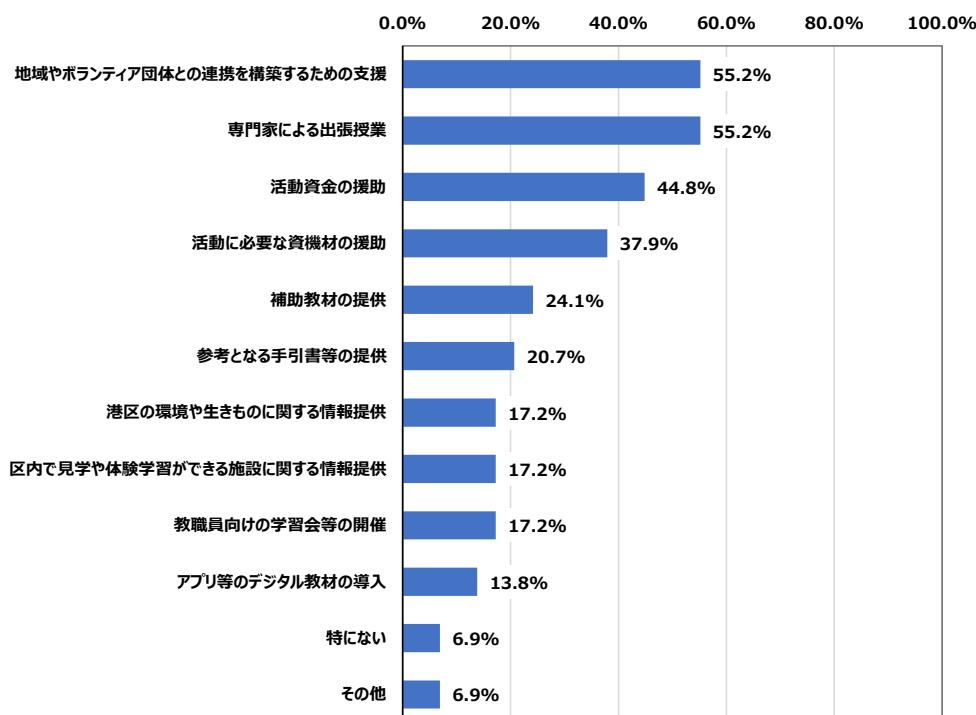
- 環境学習を進める上での課題については、「時間的余裕がない」（75.9%）が最も多く、次いで「専門知識をもった人材が不足している」（65.5%）、「人手が不足している」（48.3%）の順で多くなっています。



### (2)必要と感じる支援策

問 10 児童・生徒の環境学習（生物多様性を含む）を効果的に推進するために、どのような支援が必要だと感じていますか。

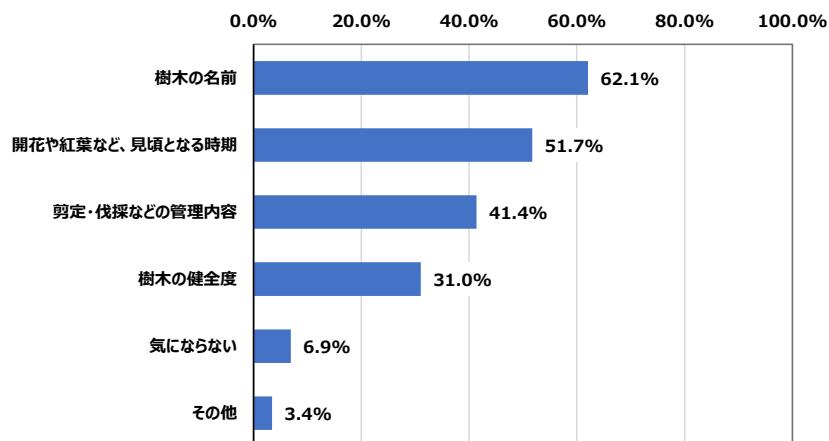
- 必要と感じる支援については、「地域やボランティア団体との連携を構築するための支援」（55.2%）と「専門家による出張授業」（55.2%）が最も多くなっています。



### (3) 気になる樹木の情報

#### 問 11 道路や公園に植えてある樹木について、どんな情報が気になりますか。

- 気になる樹木の情報については、「樹木の名前」(62.1%)が最も多く、次いで「開花や紅葉など、見ごろとなる時期」(51.7%)、「剪定・伐採などの管理内容」(41.4%)、「樹木の健全度」(31.0%)、の順に続いています。「気にならない」は6.9%でした。





## 巻末資料

アンケート調査票



# みなとく かんきょう かん くみん ちょうさ 港区の環境に関する区民アンケート調査

区民の皆様には、日頃から港区の環境に関する施策につきまして、ご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

区では、「港区環境基本計画」を策定し、計画に基づきさまざまな取組を進めています。

このたび、現計画の期間が令和8年度に満了を迎えること、また気候変動対策をはじめとする昨今の国内外の社会的情勢の変化を踏まえ、より実効性のある計画とするために、新たな計画を策定することとなりました。

本調査は、新たな「港区環境基本計画」の策定を進めるに当たり、区民の皆様の環境に関する取組やご意見を幅広くお聴きすることを目的に行うものです。

つきましては、ご多用のところ大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力をくださるようお願いいたします。

れいわ ねん がつ  
令和7(2025)年9月  
みなとくかんきょう しえんぶかんきょうか  
港区環境リサイクル支援部環境課

- ◆ 令和7(2025)年7月1日現在、港区に住民登録している満18歳以上の方のうち2,000名を無作為抽出し、調査票をお送りしています。
- ◆ 無記名でご回答をお願いしています。調査票や返信用封筒に氏名・住所等をご記入いただく必要はありません。
- ◆ ご回答いただきました内容は、統計的に処理したうえでその結果のみを「港区環境基本計画」策定の基礎資料として活用します。
- ◆ これら一連の作業を通じ、ご回答いただいた内容を本調査以外の目的で使用することや、個人名あるいは調査票を公表することはありません。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、個人を特定するものではありません。

## かいとう ほうほう ご回答の方法

### ① 郵送でのご回答

本調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函(切手貼付不要)ください。

### ② WEB でのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://forms.gle/4sxxiBXUnSS6uSA6A>

※Google フォームを使用しています。入力しやすいよう、短縮アドレスを記載しています。

ご回答は、10月6日(月)までにお願いいたします。

こちらからも  
回答できます  
→



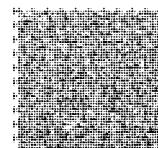
### △調査についてのお問い合わせ△

港区 環境リサイクル支援部 環境課 環境政策係(担当:寺崎)

〒105-8511 港区芝公園1-5-25

電話 03-3578-2487

メール minato05@city.minato.tokyo.jp



身の回りの環境について>

問1 あなたは、日常の暮らしの中で港区の環境をどのように感じていますか。次のなか、港区の環境に当てはまると思うものに○をつけてください。(該当する数字に○をつけてください)

項目	選択肢				
	そう思う おも	やや おも	どちらとも いえない おも	あまり 思わない おも	思わない
(記入例)	5	④	3	2	1
A 空気がきれい	5	4	3	2	1
B 川や運河、海の水がきれい	5	4	3	2	1
C 自動車や店舗などからの騒音が少ない	5	4	3	2	1
D 下水などの嫌なにおいがない	5	4	3	2	1
E ごみやたばこの吸い殻のポイ捨てが少ない	5	4	3	2	1
F 鳥や昆虫などの生きものが身近にいる	5	4	3	2	1
G 緑が多い	5	4	3	2	1
H 水辺に親しめる	5	4	3	2	1
I 徒歩、自転車及び公共交通機関で安全・快適に移動できる	5	4	3	2	1
J 省エネルギー化、再生可能エネルギーの導入が進んでいる	5	4	3	2	1
K 資源・ごみの分別、リサイクルが徹底している	5	4	3	2	1
L 環境について学ぶ機会が充実している	5	4	3	2	1
M 環境保全活動に参加する機会が充実している	5	4	3	2	1
N 環境に配慮した活動を行う企業が多い	5	4	3	2	1

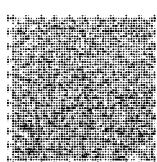
気候変動に関する取組について>

問2 あなたは、「気候変動の影響への適応」についてどのくらい知っていますか。(該当する数字に○をつけてください)

- 内容を詳しく知っている
- 内容を多少知っている
- 言葉は聞いたことがある
- 聞いたこともない

気候変動の影響への適応

もうしょ こうう たいふう きょうだいか ともな しそんさいがい  
猛暑や豪雨、台風の強大化、それに伴う自然災害の  
はっせい ちきゅうおんданんか きこうへんどう ひがい  
発生など、地球温暖化がもたらす気候変動による被害  
えいきょう さいしうか じんそく かいふく たいしょ  
や影響を最小化して、迅速に回復できるように対処  
すること



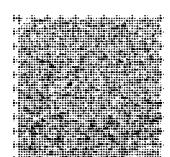
とい  
問3 気候変動の影響への緩和や適応のための取組の状況をお答えください。(該当する数字に○をつけてください)

「実行したいが困難である」または「実行するつもりはない」を選んだ場合、実行しない理由もお答えください。

項目	選択肢				実行しない理由				特に理由はない
	すでに実行している	今後実行するつもりである	実行したいが困難である	実行するつもりはない	面倒だから	費用がかかるから	必要性が感じられないから	方法がわからないから	
(記入例)	1	2	③	4	5	⑥	7	8	9 10
A 省エネルギー家電等の二酸化炭素排出量削減につながる設備・機器を導入する	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
B 太陽光発電システム等の再生可能エネルギーを活用した設備・機器を導入する	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
C 家電等の省エネルギー設定を利用し、効率的なエネルギーの使用に努める	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
D HEMS（家庭用エネルギー管理システム） <sup>(※1)</sup> を導入し、効率的なエネルギーの使用に努める	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
E 自転車や公共交通を積極的に利用し、二酸化炭素排出量の削減に努める	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
F ゼロエミッション・ビークル（ZEV） <sup>(※2)</sup> の導入・利用により二酸化炭素排出量の削減に努める	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
G 住宅の新築・増改築時に、建材、家具、建具等への国産木材の活用を進める	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
H 気候変動による健康への影響（熱中症のリスク増大、感染症媒介生物の生息圏変化による疾病リスク増大など）を理解し、備える	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
I 打ち水、緑のカーテン、高反射率塗料などにより住まいの暑さを緩和する	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
J 水害、風害時の避難行動をあらかじめ考えておく	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10

※1 Home Energy Management System の略。家庭で使う電気を「見える化」するなど、エネルギーを節約するための管理系统。

※2 走行時に二酸化炭素等の排出ガスを出さない電気自動車（EV）、燃料電池自動車（FCV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）のこと。



問4 ご家庭の電気契約における再生可能エネルギープラン※の利用状況に関して、次のなかで該当する数字に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)  
 「3 利用したいが困難である」または「4 利用するつもりはない」を選んだ場合、右の理由もお答えください。

<p>1 すでに利用している</p> <p>2 今後利用するつもりである</p> <p>3 利用したいが困難である</p> <p>4 利用するつもりはない</p> <p>5 わからない</p>	<p>→</p>	<p><b>【理由】</b></p> <p>1 必要性やメリットが感じられない</p> <p>2 費用がかかる</p> <p>3 情報が不足している(利用方法やどこの電力会社を選べば良いかなど)</p> <p>4 不安がある(停電への影響や電力会社の倒産など)</p> <p>5 集合住宅における一括契約のため</p> <p>6 その他( )</p>
--	----------	---

※太陽光パネル等を設置しなくとも、ご家庭で再生可能エネルギー電力が利用できる電気契約のプランです。ご契約の電力会社によっては、再生可能エネルギープランの取り扱いがない場合があります。

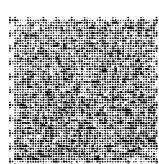
<生物多様性に関する取組について>

問5 あなたは、「生物多様性」についてどのくらい知っていますか。(○は1つ)

<p>1 内容を詳しく知っている</p> <p>2 内容を多少知っている</p> <p>3 言葉は聞いたことがある</p> <p>4 聞いたこともない</p>	<p>生物多様性</p> <p>あらゆる生きものが、相互に関わりあいながら生きていること。生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベルで多様性があるとしている</p>
---	---

問6 「生物多様性を守り、はぐくむことは大切である」という意見や考え方について、次のなかからあなたの考え方や意見に最も近いものを選んでください。(○は1つ)

<p>1 大変そう思う</p> <p>2 ややそう思う</p>	<p>3 あまりそう思わない</p> <p>4 全くそうは思わない</p>
---------------------------------	---------------------------------------



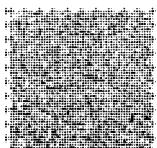
とい 7 しそんかんきょう みどり みずべ い かん とりくみ じょうきょう こた がいとう すうじ とい 7 自然環境（緑や水辺、生きもの）に関する取組の状況をお答えください。（該当する数字に○をつけてください）

「実行したいが困難である」または「実行するつもりはない」  
を選んだ場合、実行しない理由もお答えください。

こう もく 項目	せんたくし 選択肢				じつこう 実行しない理由						
	すでに実行している	今後実行するつもりである	実行したいが困難である	実行するつもりはない	面倒だから	費用がかかるから	必要性が感じられないから	特に理由はない			
	(記入例)	1	2	③	4	5	⑥	7	8	9	10
A	洗剤を必要以上に使わない、節水器具や節水型製品を積極的に導入するなど、水を大切にする	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
B	雨水を植木の水やりなどに活用するなど、雨水の地下水浸透、有効活用を進める	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
C	川や、海、砂浜を汚さないように気をつける等、水辺をきれいに保って利用する	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
D	庭やベランダで緑や花を育てる等、身近なみどりをはぐくみ、楽しむ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
E	自然体験イベントへ参加する等、生物多様性の現状と大きさを学び、伝える	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
F	生物多様性に配慮してつくられたエコラベル商品を購入する等、生物多様性に配慮した商品や食材を選ぶ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
G	生きもののすみかとなる緑を育てる、捕まえた生きもののを他の地域に移動させたり持ち帰らないなど、生きもののすみかをつくり、守る	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
H	家庭菜園やガーデニングで化学農薬の使用を控える	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

とい 8 どうろ こうえん う じゅもく じょうほう き とい 8 道路や公園に植えてある樹木について、どんな情報が気になりますか。（○はいくつでも）

1 樹木の名前	4 樹木の健全度
2 開花や紅葉など、見ごろとなる時期	5 気にならない
3 剪定などの管理内容	6 その他 ( )



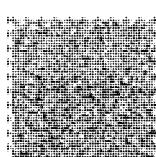
## ＜身近な環境や環境保全活動に関する取組について＞

問9 身近な環境への配慮や環境保全活動に関する取組の状況をお答えください。(該当する数字)

に〇をつけてください)

「実行したいが困難である」または「実行するつもりはない」を選んだ場合、実行しない理由もお答えください。

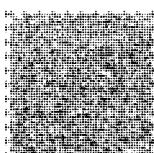
項目	選択肢					実行しない理由				
	すでに実行している	今後実行するつもりである	実行したいが困難である	実行するつもりはない	面倒だから	費用がかかるから	必要性が感じられないから	方法がわからないから	集合住宅または賃貸住宅のため	特に理由はない
	(記入例)	1	2	③	4	5	⑥	7	8	9 10
A	近隣の迷惑となるような生活騒音（音響機器や楽器、掃除機などの音、ペットの鳴き声、足音など）を発生させないよう、機器を使う時間帯や防音に配慮する	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
B	自宅周辺の清掃などを含む、地域の美化活動に参加する	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
C	区の施設（エコプラザ、みなと科学館、みなと区民の森など）で行われる環境学習に参加する	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
D	自分で環境保全活動を立ち上げ、運営する	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10
E	区の環境保全事業、地域や事業者の環境保全活動に参加する	1	2	3	4	5	6	7	8	9 10



〈区の取り組みについて〉

問10 環境に関する現在の区の取組状況について、どのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

項目	選択肢				
	十分	まあ十分	どちらともいえない	やや不十分	不十分
(記入例)	5	④	3	2	1
A 気候変動対策	5	4	3	2	1
B ごみ・リサイクル	5	4	3	2	1
C 環境保全・公害対策	5	4	3	2	1
D 環境美化活動・路上喫煙対策	5	4	3	2	1
E 開発事業における環境への配慮の誘導	5	4	3	2	1
F 緑や水辺の保全・創出	5	4	3	2	1
G 生物の生息環境の保全	5	4	3	2	1
H 環境学習・環境教育	5	4	3	2	1
I 区民や事業者の環境保全活動への支援	5	4	3	2	1



とい みなとく かんきょう よ こんご く じゅうてんてき と く おも  
問11 港区の環境をより良くしていくため、今後、区が重点的に取り組むべきと思うものに○をつけてください。(○は5つまで)

<気候変動>

- 1 省エネルギーなどの二酸化炭素排出量の削減
- 2 太陽光などの再生可能エネルギーの活用推進
- 3 気候変動(異常気象)に伴う水害や土砂災害の備え
- 4 热中症対策

<循環型社会>

- 5 ごみの減量・分別やリサイクルの推進
- 6 食品ロスの削減
- 7 プラスチックごみの減量のための方策

<生活環境>

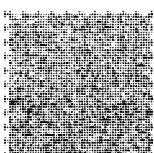
- 8 大気、騒音・振動、悪臭などの公害を防ぐ対策
- 9 土壤・地下水汚染や有害化学物質の影響を低減する対策
- 10 お台場の海や運河、河川の水質改善、水循環の健全化
- 11 たばこのポイ捨て防止や路上喫煙対策の推進
- 12 ごみのポイ捨てや不法投棄の防止などのまちの美化推進

<自然環境>

- 13 まちの緑化の推進
- 14 公園や広場などが多いゆとりあるまちづくり
- 15 自然環境や水辺の環境保全
- 16 貴重な動植物の保全と生きものが住み続けられる環境づくり
- 17 生態系に影響を及ぼす外来生物の防除対策の推進

<環境保全活動>

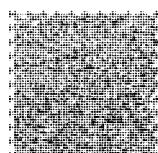
- 18 環境イベントや講座などによる環境保全に対する意識や行動を促す活動の推進
- 19 インターネットやSNSによる港区の各種環境施策に対する情報の発信の充実
- 20 環境教育・環境学習の充実
- 21 区民や区民団体、事業者等が主体となって行う環境活動への支援
- 22 環境活動を担う人材の育成
- 23 特にない
- 24 その他( )



とい  
問12 区の環境に関する取組や施設等について伺います。

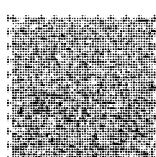
あなたは、次の事業を知っていますか。(○はそれぞれ1つ)

じ 事 業	せんたくし 選択肢			
	さんか 参加・利用 したことが ある	ないよう 内容は し 知って いる	なまえ 名前は し 知って いる	し 知らない
(記入例)	1	②	3	4
A エコライフ・フェアMINATO 環境問題を楽しく学ぶため、毎年5月に有栖川宮記念公園で開催するイベント	1	2	3	4
B エコプラザ 区民の環境の保全に関する理解を深めることにより、環境への負荷の少ない生活文化の形成に寄与するために設置した施設	1	2	3	4
C みなと区民の森 あきる野市から港区が借り受け、森林整備、自然観察等の環境学習などを実施している約22haの森林	1	2	3	4
D 創エネルギー・省エネルギー機器等設置費助成制度 太陽光発電システム、家庭用燃料電池システム(エネファーム)、高断熱サッシなどを設置する区民等を支援する事業	1	2	3	4
E みなとエコチャレンジ 環境にやさしい自発的な行動に対してポイントを付与し、ポイント数に応じて区内共通商品券などの景品と交換できる事業	1	2	3	4
F みなと森と水会議 森を守り育てることの大切さを学ぶ展示・講演会・ワークショップ等の催し	1	2	3	4
G 港区ごみ分別アプリ 資源・ごみの分別や地域別の回収・収集日の検索機能や、出し忘れを防止するアラーム機能等を備えたスマートフォン用アプリ	1	2	3	4
H 港区食べり協力店 食品ロス対策に積極的に取り組んでいる区内の飲食店等	1	2	3	4



とい  
(問12つづき)

じ ぎょう 事 業	せんたくし 選択肢			
	さんか 参加・利用 したことが ある	ないよう 内容は し 知って いる	なまえ 名前は し 知って いる	し 知らない
I クーリングシェルター 区が指定している、熱中症予防のため一定の要件を満たす施設。誰でも無料で利用でき、熱中症特別警戒アラートが発表された際には必ず開放される	1	2	3	4
J みなとタバコルール 区内における屋外の公共の場所で、路上・歩行喫煙や吸い殻のポイ捨てをしてはならないとするルール	1	2	3	4
K みなとエコショッピング認定店 ごみの減量化・リサイクル活動に積極的に取り組む区内の小売店舗	1	2	3	4
L 家具のリサイクル展 区内の家庭で不用となった良質な木製家具等を査定し、状態の良いものは無料で引き取り、展示・販売する取組	1	2	3	4
M 生物多様性みなとネットワーク 生物多様性に関する自主活動に取り組んでいる個人・団体が情報を共有して、お互いに連携・協働する組織	1	2	3	4
N MINATO再生エネ100 区内で使用する電力の再生可能エネルギー割合100%を目指す再生可能エネルギー普及促進プロジェクト	1	2	3	4



とい みなどく かんきょう かん かつどう じょうほう にゅうしゅ  
問13 あなたは、港区の環境に関する活動の情報をどこから入手していますか。(○はいくつでも)

- |                           |                               |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1 広報みなと (紙媒体)             | 7 各地区総合支所の地域情報誌               |
| 2 広報みなと (区ホームページ掲載)       | 8 ちょうかい じちかい し ちゅうかい・自治会のお知らせ |
| 3 区の施設にあるパンフレット・チラシ・ポスター  | 9 かぞく ちじん はなし                 |
| 4 まちなかにある区の掲示板・デジタルサイネージ  | 10 ケーブルテレビの区の広報番組             |
| 5 区ホームページ                 | 11 その他( )                     |
| 6 区のSNS (X、Facebook、LINE) |                               |

とい こんご くみん く きょうりょく と く かんきょう かん かつどう さんか かつどう  
問14 今後、区民と区が協力して取り組む環境に関する活動に参加するとすれば、どのような活動  
きょうみ に興味がありますか。(○はいくつでも)

- |                                  |                                 |
|----------------------------------|---------------------------------|
| 1 家庭における省エネルギープログラム              | 2 二酸化炭素吸収量の増加に貢献できる森づくりへの支援     |
| 3 ごみの減量やリサイクル活動 (古着の拠点回収や資源回収など) | 4 ごみの減量・リサイクルや食品ロスの削減に取り組む店舗の利用 |
| 5 地域の清掃活動                        | 6 地域の緑化活動                       |
| 7 身近な自然や生き物の観察会                  | 8 環境に関する学習や体験ができるイベント           |
| 9 特にない                           |                                 |
| 10 その他 (具体的に):                   | ( )                             |

とい みなどく かんきょう く とりくみ のぞ いけん ようぼう きにゅう  
問15 これから港区の環境や区の取組に望むことについて、ご意見・ご要望がありましたらご記入  
ください。

.....

.....

.....

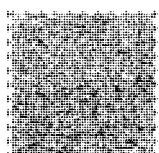
.....

.....

.....

.....

.....



じしん  
<あなたご自身について>

問題16 最後に「あなた」ご自身のことについておたずねします。これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、ぜひご記入ください。

ア あなたの年齢（満年齢）は次のどれにあてはまりますか。（○は1つ）

1 18～29歳

2 30～39歳

3 40～49歳

4 50～59歳

5 60～69歳

6 70歳以上

イ あなたが同居している家族構成は次のどれにあてはまりますか。（○は1つ）

1 一人暮らし

2 夫婦のみ

3 親・子（2世代）

4 親・子・孫（3世代）

5 その他（）

ウ あなたは、現在どのような住宅にお住まいですか。（○は1つ）

1 持家（一戸建）

2 持家（マンション）

3 借家（一戸建）

4 民間の賃貸マンション・アパート

5 都営住宅・区営住宅・区立住宅

6 U R（旧公団）・公社の賃貸住宅

7 社宅・公務員宿舎

8 寄宿舎・住み込み・間借り

9 その他（）

エ あなたの港区内で居住年数はどれくらいですか。（○は1つ）

1 5年未満

2 5年以上10年未満

3 10年以上20年未満

4 20年以上

オ 世帯で所有している自動車（バイクを除く）は何台ですか。（○は1つ）

1 なし

2 1台

3 2台

4 3台以上

カ あなたはどちらの地区にお住まいですか。（○は1つ）

1 芝（新橋、東新橋、西新橋、虎ノ門、愛宕、芝公園、浜松町、芝大門、芝、三田1～3丁目、海岸1丁目）

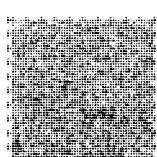
2 麻布（東麻布、麻布台、麻布狸穴町、麻布永坂町、麻布十番、南麻布、元麻布、西麻布、六本木）

3 赤坂（元赤坂、赤坂、南青山、北青山）

4 高輪（三田4～5丁目、高輪、白金、白金台）

5 芝浦港南（芝浦、海岸2～3丁目、港南、台場）

アンケートは、これで終わりです。ご協力ありがとうございました。



# 港区の環境に関する事業者アンケート調査

事業者の皆様には、日頃から港区の環境に関する施策につきまして、ご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

区では、「港区環境基本計画」を策定し、計画に基づきさまざまな取組を進めています。

このたび、現計画の期間が令和8年度に満了を迎えること、また気候変動対策をはじめとする昨今の国内外の社会的情勢の変化を踏まえ、より実効性のある計画とするために、新たな計画を策定することとなりました。

本調査は、新たな「港区環境基本計画」の策定を進めるに当たり、区内事業者の皆様の環境に関する取組やご意見を幅広くお聴きすることを目的に行うものです。

つきましては、ご多用のところ大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力をくださるようお願いいたします。

令和7（2025）年9月

港区環境リサイクル支援部環境課

- ◆ 港区内の事業所から700事業所を無作為抽出し、調査票をお送りしています。
- ◆ ご記入にあたっては、貴事業所（ご送付先が支店ならば支店）についてご回答ください。
- ◆ ご回答いただきました内容は、統計的に処理したうえでその結果のみを「港区環境基本計画」策定の基礎資料として活用します。
- ◆ これら一連の作業を通じ、ご回答いただいた内容を本調査以外の目的で使用することや、事業所名あるいは調査票を公表することはありません。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、事業所を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、事業所を特定するものではありません。

## ご回答の方法

### ① 郵送でのご回答

本調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函（切手貼付不要）ください。

### ② WEB でのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://forms.gle/1oZECmJkxeqnp5xB8>

※Google フォームを使用しています。入力しやすいよう、短縮アドレスを記載しています。

こちらからも  
回答できます  
→



ご回答は、10月6日（月）までにお願いいたします。

## ◇調査についてのお問い合わせ◇

港区 環境リサイクル支援部 環境課 環境政策係（担当：寺崎）

〒105-8511 港区芝公園1-5-25

電話 03-3578-2487

メール minato05@city.minato.tokyo.jp

# 港区の環境に関する事業者アンケート調査

本調査の対象は、貴組織が保有又は使用している物件のうち事務所・商業用途等の業務スペースです。

＜貴組織の事業活動における環境に関する取組について＞

問1 貴組織の事業活動において、環境に配慮した取組は、現在どのように位置づけられていますか。

貴組織の考え方にもっとも近いものを1つお選びください。(○は1つ)

- 1** 社会的責任の一つ
- 2** 重要なビジネス戦略の一つ
- 3** 法規制等を遵守するもの
- 4** ビジネスリスクの低減につながる経営手法の一つ
- 5** 環境に配慮した取組と事業活動に関連がない
- 6** その他( )

問2 貴組織の事業活動における環境に配慮した取組の中で、重要な課題として位置づけられているものは何ですか。(○はいくつでも)

- 1** 大気汚染の防止
- 2** 水質汚濁の防止
- 3** 近隣住民の生活環境への配慮（騒音・振動対策）
- 4** 土壤汚染の防止
- 5** 化学物質の適正な管理
- 6** 生物多様性の保全・再生
- 7** 温室効果ガスの排出削減
- 8** 省資源・省エネルギー
- 9** 気候変動による影響への適応（気象災害や原材料等の安定調達への備えなど）
- 10** 環境マネジメントシステムの運用を通じた環境負荷低減に向けた取組の継続的改善
- 11** 資源のリユース、リサイクルの推進
- 12** 廃棄物の排出削減
- 13** 環境報告書等を通じた情報開示
- 14** 社会貢献活動の一環としての地域の環境活動や環境教育などへの協力
- 15** 重要な課題は特にない
- 16** その他( )

問3 貴組織で実施している、あるいは今後実施する予定の環境に配慮した取組について、当てはまる番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

テナントとして入居している場合は、専有部内での実施状況をお答えください。

業種・業態により、貴組織の事業活動に当てはまらない取組は、「4 当社には該当しない」を選択してください。

「3 取り組む予定はない」を選んだ場合、取り組まない理由もお答えください。

取 組	選択肢				取り組まない理由							
	る既に取り組んでい	取組を検討中	い取り組む予定はな	い当社には該当しな	面倒だから	費用がかかるから	時間がかかるから	必要性が感じられ	か方法がわからな	居テナントとして入	特に理由はない	
	記入例 ⇒	1	2	③	4	5	6	7	8	9	10	11
A	大気汚染防止（設備等の設置など）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
B	排水対策の実施	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
C	防音対策の実施（低騒音型機器の導入など）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
D	悪臭防止対策の実施	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
E	有害物質の使用削減	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
F	事業所敷地内や周辺の自然環境の保全・再生	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
G	温室効果ガス排出量の把握・抑制	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
H	特定フロンの使用削減	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
I	電気やガス使用量の削減など省エネルギーの実践	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
J	省エネルギー診断等の受診	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
K	水の有効利用（雨水利用等）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
L	エコ・ドライブの実践	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
M	共同輸配送等の物流の合理化	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
N	廃棄物の減量化や有効利用、再利用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
O	使用済み製品や容器等の回収	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
P	自社製品のリサイクル	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
Q	食品ロスの削減	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
R	プラスチックごみの削減・代替品の検討	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
S	環境に配慮した商品の開発・提供	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
T	ISO14001 やエコアクション21等のEMS（環境マネジメントシステム）の導入	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

U	社員に対する環境教育の実施	1	2	3	4
V	環境情報の開示 (CSR レポート等)	1	2	3	4
W	社員に対する熱中症対策の啓発の実施	1	2	3	4
X	製品・サービス等への木材の積極的活用	1	2	3	4

5	6	7	8	9	10	11
5	6	7	8	9	10	11
5	6	7	8	9	10	11
5	6	7	8	9	10	11

問4 地球温暖化防止につながる機器や設備を導入していますか。それぞれの項目について、当てはまる番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

「3 導入予定はないが、関心はある」「4 導入予定はない」を選んだ場合、導入しない理由もお答えください。

項目		選択肢				導入しない理由						
		導入済み	導入予定検討含む	が導入予定はあるない	導入予定はない	面倒だから	費用がかかるから	時間がかかるから	ないか性が感じられ	から方法がわからない	居してないとため入	テナントとして入
記入例 ⇒		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
A	LEDなどの高効率照明	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
B	省エネ性能の高いエアコン、モニター、PCなどの導入	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
C	高効率ボイラー、モーターなどの動力機	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
D	ヒートポンプ、潜熱回収、ガスエンジンなどの高効率空調機	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
E	冷水・冷却水ポンプ、空調機などのインバーター制御	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
F	コージェネレーションシステム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
G	建築物の省エネ性能の向上（高断熱窓など）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
H	高効率な自家発電設備	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
I	BEMS（ビルエネルギー管理システム）※1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
J	EV（電気自動車）、PHV / PHEV（プラグイン・ハイブリッド・カー）※2、FCV（燃料電池自動車）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
K	太陽光発電システム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
L	蓄電池システム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
M	電気自動車充電設備	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
N	V2H※3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
O	建材、什器、建具への国産木材の使用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

※1 BEMS: 「ビルエネルギー管理システム」の略で、建物全体のエネルギー設備を統合的に監視し、自動制御することにより、省エネルギー化や運用の最適化を行う管理システム。

※2 PHV / PHEV: 搭載したバッテリー（蓄電池）に外部から給電できるハイブリッド車。

※3 ビーグル・トゥ・ホーム（V2H）: 電気自動車の充電と停電時などに電気自動車から建物への放電が可能な需給電システム。

## 問5 ZEBについて、貴組織の考えにもっとも近いものを1つ選んでください。(○は1つ)

### ①ビルを所有している事業者

「3 所有している物件又は新築物件において実現したいが困難である」または「4 所有している物件又は新築物件においてZEBを実現するつもりはない」を選んだ場合、右の理由もお答えください。

- 1 所有している物件においてZEBを実現している
- 2 所有している物件又は新築物件において今後ZEBを実現するつもりである
- 3 所有している物件又は新築物件において実現したいが困難である
- 4 所有している物件又は新築物件においてZEBを実現するつもりはない
- 5 わからない

#### 【理由】

- 1 必要性やメリットが感じられない
- 2 費用がかかる
- 3 情報が不足している
- 4 費用対効果が見えにくい
- 5 どの設計会社に依頼すればよいかわからない
- 6 その他  
( )

### ②テナントに入居している事業者

「3 今後入居する物件を選択する際に、ZEBを選びたいが困難である」または「4 今後もZEBに入居するつもりはない」を選んだ場合、右の理由もお答えください。

- 1 現在入居している物件においてZEBを実現している
- 2 今後入居する物件を選択する際にZEBを選ぶつもりである
- 3 今後入居する物件を選択する際にZEBを選びたいが困難である
- 4 今後もZEBに入居するつもりはない
- 5 わからない

#### 【理由】

- 1 必要性やメリットが感じられない
- 2 費用がかかる
- 3 情報が不足している
- 4 費用対効果が見えにくい
- 5 物件が少ない
- 6 内外装や設備が会社のイメージと合致しない
- 7 その他  
( )

問6 以下は、設備導入が伴わない脱炭素経営<sup>※1</sup>の取組です。貴事業所で取り組んでいること、また関心があることはありますか。それぞれの項目について、当てはまる番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

「3 予定はないが、関心はある」「4 取り組む予定はない」を選んだ場合、導入しない理由もお答えください。

項目	選択肢				導入しない理由						
	い既 るに 取 り 組 ん で	取 組 を 検 討 中	心 予 は 定 あ は る い が、 関	な取 いり 組 む 予 定 は	面 倒 だ か ら	費 用 が か か る か ら	時 間 が か か る か ら	な 必 要 か が 性 が 感 じ ら れ	か 方 法 が わ か ら な い	居 す て て テ ナ ン ト と し て て 入	特 に 理 由 は な い
記入例 ⇒	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
A 再生可能エネルギーなどを電源としたCO <sub>2</sub> 排出係数 <sup>※2</sup> の低い電力プランの利用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
B J-クレジット <sup>※3</sup> の創出・活用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
C J-クレジット以外のカーボンオフセット <sup>※4</sup> の創出・活用（グリーン電力証書 <sup>※5</sup> 、企業や自治体が独自に運営するオフセット制度など）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
D 脱炭素経営に向けた計画や方針の作成	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
E SBT <sup>※6</sup> の認定取得、RE100 <sup>※7</sup> 、TCFD <sup>※8</sup> などへの参画	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

※1 事業所から排出される温室効果ガスを実質ゼロに近づけ、カーボンニュートラル（人為的に排出されるCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）と森林などで吸収されるCO<sub>2</sub>が同じ量となること。）を目指すこと。国内外において、事業者の格付けや投資家及び消費者からの信用・支持の基準としても注目されており、これらは大企業のみではなく、サプライチェーン（商品や製品が消費者の手元に届くまでの材料調達・製造・販売・消費などの一連の流れ）全体として取り組むことが必要とされている。資金調達（融資、補助金等）でのメリットがあるほか、法改正に伴い対応が迫られることが予想されている。

※2 電気の供給1kWhあたりどれだけのCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）を排出したかを推し測る指標。排出係数の数字が小さい（低い）ほど、CO<sub>2</sub>（二酸化炭素）排出量が少なくなる。

※3 省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO<sub>2</sub>等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO<sub>2</sub>の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。

※4 事業活動などにより排出される温室効果ガスのうち、直接削減が困難な部分について、その排出量に相当する温室効果ガスの削減・吸収活動を支援することにより、実質的に排出を相殺する仕組み。

※5 再生可能エネルギーで発電された電気の環境価値を切り出し、証書化したもの。

※6 パリ協定に基づき、産業革命時期比の気温上昇を「2℃未満」にするために、企業が気候科学（IPCC報告書等）に基づく削減シナリオと整合した削減目標を設定すること。

※7 Renewable Energy 100%のことで、企業活動に必要な電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目指に掲げる企業が加盟するイニシアチブ。

※8 気候関連財務情報開示タスクフォースのことで、企業等に対し、気候変動関連リスク、及び機会に関する4つの項目（ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標）について開示することを推奨している。

問7 貴組織の生物多様性の保全に関する取組について伺います。

7-1 貴組織が取り組んでいる、あるいは今後取り組む予定の生物多様性の保全に関する取組について、当てはまる番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

取組内容	選択肢		
	取り組んでいる	今後取り組みたい	取り組むつもりはない
記入例 ⇒	1	②	3
A エコラベルのついた認証商品を取り扱う等、材料・原料調達時の配慮	1	2	3
B 排水の植生浄化等、自然環境や生活環境に配慮した工法・製造方法の採用	1	2	3
C 樹林地や湧水地の保護等、環境保全活動の実施	1	2	3
D 第三者が実施している自然、生物多様性の保全活動への参加	1	2	3
E 第三者が実施している自然、生物多様性の保全活動への寄付	1	2	3
F 環境に関連した社内研修の実施	1	2	3

7-2 7-1 A～Fのうち、「取り組んでいる」または「今後取り組みたい」を選んだ方にお聞きます。具体的にどのようなことに取り組んでいる、もしくは取り組みたいと考えていますか。

7-3 生物多様性の保全について、7-1 A～F以外に取り組んでいるものや、今後取り組む予定のものがあれば記入してください。

問8 貴組織において環境に配慮した取組を進める上での課題は何ですか。(○はいくつでも)

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 1 取組に関する情報が少ない         | 5 ほかに優先すべき課題がある |
| 2 担当できる人材がない           | 6 課題は特になし       |
| 3 費用がかかる               | 7 ノウハウが不足している   |
| 4 取組の必要性について社内の理解が進まない | 8 その他<br>( )    |

問9 港区の環境をより良くしていくため、今後、区が重点的に取り組むべきと思うものを選んでください。(○は5つまで)

<気候変動>

- 1** 省エネルギーなどの二酸化炭素排出量の削減
- 2** 太陽光などの再生可能エネルギーの活用推進
- 3** 気候変動（異常気象）に伴う水害や土砂災害の備え
- 4** 熱中症対策

<循環型社会>

- 5** ごみの減量・分別やリサイクルの推進
- 6** 食品ロスの削減
- 7** プラスチックごみの減量の方策

<生活環境>

- 8** 大気、騒音・振動、悪臭などの公害を防ぐ対策
- 9** 土壤・地下水汚染や有害化学物質の影響を低減する対策
- 10** お台場の海や運河、河川の水質改善、水循環の健全化
- 11** たばこのポイ捨て防止や路上喫煙対策の推進
- 12** ごみのポイ捨てや不法投棄の防止などのまちの美化推進

<自然環境>

- 13** まちの緑化の推進
- 14** 公園や広場などが多いゆとりあるまちづくり
- 15** 自然環境や水辺の環境保全
- 16** 貴重な動植物の保全と生きものが住み続けられる環境づくり
- 17** 生態系に影響を及ぼす外来生物の防除対策の推進

<環境保全活動>

- 18** 環境イベントや講座などによる環境保全に対する意識や行動を促す活動の推進
- 19** インターネットやSNSによる港区の各種環境施策に対する情報の発信の充実
- 20** 環境教育・環境学習の充実
- 21** 区民や区民団体、事業者等が主体となって行う環境活動への支援
- 22** 環境活動を担う人材の育成

<その他>

- 23** 特にない
- 24** その他 ( )

問 10 貴組織において環境に配慮した取組を進めるために、今後、区にどのような支援を期待しますか。(○はいくつでも)

- 1** 取組の方法や事例に関する情報発信の充実
- 2** セミナーや専門的人材の紹介や派遣、ノウハウの提供
- 3** 助成等資金面の支援
- 4** 取組を推進している事業者に対する認定・表彰制度の充実
- 5** 専門的知見を有する研究機関、N G O・N P O等の組織との情報交換・交流機会の創出
- 6** 環境に配慮した取組の意義や必要性に関する普及啓発の充実
- 7** 特に期待することはない
- 8** その他 ( )

問 11 区が、事業者と協力して環境の保全を進めるため行っている事業・取組について伺います。

11-1 貴組織では、次の事業を知っていますか。(○はそれぞれ1つ)

事業	選択肢			
	参考 こと が ある し 用 し て る	内 容 は 知 つ て	名 前 は 知 つ て	知 ら な い
<b>みなとエコ宣言登録事業</b>				
A 環境問題の解決のため、率先して取組を進めている事業者を「みなとエコ宣言登録店（事業者）」として受け付け、取組内容等をPRする事業	1	2	3	4
<b>創エネルギー・省エネルギー機器等設置費助成制度</b>				
B 太陽光発電システム、高効率空調機器などを設置する事業者を支援する事業	1	2	3	4
<b>みなとモデル二酸化炭素固定認証制度</b>				
C 建築物への国産木材の使用を促し、その使用量に相当する二酸化炭素固定量を区が認証する制度	1	2	3	4
<b>みなとタバコルール宣言</b>				
D 事業者が「みなとタバコルール」の趣旨を理解し、賛同し、ルールを守るために、行動することを宣言して、従業員への周知等に取り組む制度	1	2	3	4
<b>屋内喫煙所設置費等助成</b>				
E 一般開放可能な屋内喫煙所を設置する建築物の所有者等に、設置費等を助成する制度	1	2	3	4
<b>港区ごみ減量優良事業者等表彰制度</b>				
F 事業用大規模建築物（延床面積1,000 m <sup>2</sup> 以上）において、ごみの減量・資源化に顕著な実績を上げ、模範的な取組を行っている事業者等を表彰する制度	1	2	3	4
<b>みなとエコショップ表彰制度</b>				
G 区内でごみの減量・資源化に積極的に取り組む小売店（売り場の延床面積1,000 m <sup>2</sup> 未満）を隨時認定し、認定店の中から特に顕著な取組を実施している店舗を表彰する制度	1	2	3	4
<b>生物多様性みなとネットワーク</b>				
H 生物多様性に関する自主活動に取り組んでいる個人・団体が情報を共有して、お互いに連携・協働する組織	1	2	3	4
<b>みなと環境にやさしい事業者会議（mecc）</b>				
I 企業や各種団体の本部機能が集中している区の特徴を生かし、事業者、区民及び区が連携して環境保全活動を全国に発信する新しい協働の場として設立した任意団体	1	2	3	4
<b>M I N A T O再エネ100</b>				
J 電力の再エネ比率を高めつつコストを抑えることができる「M I N A T O再エネオーナークション」などにより、区内で使用する電力の再生可能エネルギー割合100%を目指す再生可能エネルギー普及促進プロジェクト	1	2	3	4
<b>建築物低炭素化促進制度</b>				
K 区内に延べ面積2,000 m <sup>2</sup> 以上の建築物を新築、増築又は改築する建築主に、届出とBEIやヒートアイランド現象緩和に関する環境配慮の目標の基準の達成を義務付ける制度	1	2	3	4
<b>地球温暖化対策報告書制度</b>				
L 一定規模以上の事業所（延べ面積10,000 m <sup>2</sup> 以上等）の所有者に、毎年、エネルギー使用量等の報告を義務付ける制度	1	2	3	4
<b>クーリングシェルター</b>				
M 区が指定している、熱中症予防のため一定の要件を満たす施設。誰でも無料で利用でき、熱中症特別警戒アラートが発表された際には必ず開放される	1	2	3	4

11-2 問 11-1 で、「1 参加・利用したことがある」、「2 内容は知っている」、「3 名前は知っている」に 1 つでも○を付けた方にお聞きします。貴組織では、港区の事業に関する情報をどこから入手していますか。(○はいくつでも)

- |                                 |   |
|---------------------------------|---|
| <b>1</b> 広報みなど（紙媒体）             | <b>6</b> 区の SNS (Twitter、Facebook、LINE) |
| <b>2</b> 広報みなど（区ホームページ掲載）       | <b>7</b> 各地区総合支所の地域情報誌                  |
| <b>3</b> 区の施設にあるパンフレット・チラシ・ポスター | <b>8</b> 関係団体からの周知（みなと環境にやさしい事業者会議 等）   |
| <b>4</b> まちなかにある区の掲示板・デジタルサイネージ | <b>9</b> 他事業所の話                         |
| <b>5</b> 区のホームページ               | <b>10</b> ケーブルテレビの区の広報番組                |
|                                 | <b>11</b> その他( )                        |

問 12 貴事業所が、環境に関する地域貢献活動において、区に協力、支援できる活動分野はありますか。(○はいくつでも)

- |                                    |
|------------------------------------|
| <b>1</b> 省エネルギー活動など温室効果ガス排出量の削減対策  |
| <b>2</b> 太陽光など再生可能エネルギーの活用推進       |
| <b>3</b> 水辺や緑地などの自然環境の保全対策         |
| <b>4</b> 生物多様性の保全や生きものが住める環境づくり    |
| <b>5</b> ごみの減量・分別やリサイクルの推進         |
| <b>6</b> 環境教育・環境学習の推進              |
| <b>7</b> クーリングシェルター協力や意識啓発などの熱中症対策 |
| <b>8</b> 環境イベントなどへの参加              |
| <b>9</b> 特になし                      |
| <b>10</b> その他( )                   |

問 13 貴事業所が、上記において、区に協力、支援できる取組はありますか。(○はいくつでも)

- |   |
|---|
| <b>1</b> 社員の派遣などの人的労力の支援                  |
| <b>2</b> 寄付金、協賛金などの資金援助                   |
| <b>3</b> 自社製品の貸与、提供                       |
| <b>4</b> 自社が保有するノウハウ、専門技術の提供              |
| <b>5</b> 自社が保有する会議室、ホール等の施設の提供            |
| <b>6</b> イベント企画、運営ノウハウの提供                 |
| <b>7</b> パンフレット作成やウェブサイト運営など活動 PR、情報発信の支援 |
| <b>8</b> 特になし                             |
| <b>9</b> その他( )                           |

問14 問12、問13の回答で、区に協力、支援できる具体的な内容がありましたらご記入ください。

（記入用紙）

問15 これからの港区の環境や区の取組について、具体的なご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

（記入用紙）

問16 最後に貴組織についておたずねします。これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、ぜひご記入ください。

ア 主な業種（○は1つ）

- |                 |                    |                      |
|-----------------|--------------------|----------------------|
| 1 農業、林業、漁業      | 7 運輸業、郵便業          | 13 生活関連サービス業、娯楽業     |
| 2 鉱業、採石業、砂利採取業  | 8 卸売業、小売業          | 14 教育、学習支援業          |
| 3 建設業           | 9 金融業、保険業          | 15 医療、福祉             |
| 4 製造業           | 10 不動産業、物品賃貸業      | 16 複合サービス業           |
| 5 電気・ガス・熱供給・水道業 | 11 学術研究、専門・技術サービス業 | 17 サービス業（他に分類されないもの） |
| 6 情報通信業         | 12 宿泊業、飲食サービス業     | 18 その他（ ）            |

イ 事業所の形態（○は1つ）

- |       |      |      |          |
|-------|------|------|----------|
| 1 事務所 | 2 店舗 | 3 工場 | 4 その他（ ） |
|-------|------|------|----------|

ウ 本社（本店）・支社（支店）の別（○は1つ）

- |           |           |          |
|-----------|-----------|----------|
| 1 本社または本店 | 2 支社または支店 | 3 その他（ ） |
|-----------|-----------|----------|

## 工 建物の使用・所有の状況（○は1つ）

- 1** テナントとして入居している
- 2** 建築物を所有しており、賃貸は行っていない
- 3** 建築物を所有しており、一部賃貸で貸し出している
- 4** その他（ ）

## オ 従業者数\*（○は1つ）

※当該事業所に所属して働いている全ての人。ただし、別経営の事業所から出向または派遣されているなど、当該事業所から賃金・給与を支給されていない人は含まない。

- |                 |                   |                 |
|-----------------|-------------------|-----------------|
| <b>1</b> 1～4人   | <b>4</b> 20～49人   | <b>7</b> 300人以上 |
| <b>2</b> 5～9人   | <b>5</b> 50～99人   |                 |
| <b>3</b> 10～19人 | <b>6</b> 100～299人 |                 |

## カ 区内での事業年数（○は1つ）

- |                 |                 |                |
|-----------------|-----------------|----------------|
| <b>1</b> 5年未満   | <b>4</b> 15～19年 | <b>7</b> 30年以上 |
| <b>2</b> 5～9年   | <b>5</b> 20～24年 |                |
| <b>3</b> 10～14年 | <b>6</b> 25～29年 |                |

## キ 事業所の所在地（○は1つ）

- 1** 芝（新橋、東新橋、西新橋、虎ノ門、愛宕、芝公園、浜松町、芝大門、芝、三田1～3丁目、海岸1丁目）
- 2** 麻布（東麻布、麻布台、麻布狸穴町、麻布永坂町、麻布十番、南麻布、元麻布、西麻布、六本木）
- 3** 赤坂（元赤坂、赤坂、南青山、北青山）
- 4** 高輪（三田4～5丁目、高輪、白金、白金台）
- 5** 芝浦港南（芝浦、海岸2～3丁目、港南、台場）

◆今後、区から環境活動に関するヒアリングや、区との連携のご相談のため、連絡をする場合がございます。差支えない場合は、貴事業所名、所在地、連絡先のご記入をお願いします。

事業所名：

所在地：

連絡先 電話番号：  
メールアドレス：

アンケートは、これで終わりです。ご協力ありがとうございました

## 港区の環境やいきものに関するアンケート

港区では、いま、地球や港区の環境を守るための計画を作っています。この計画を作るために、みなさんの環境やいきものについての意見を聞かせてください。

～環境ってどんなこと？～ 環境とは、みなさんの身のまわりを取りかこんでいるすべてであり、私たちの生活とつながっているとても大切なものです。また、環境は、そこに関わるすべてのものが、お互に影響を与えあっています。世界や日本、私たちの住む港区でも、地球の気温が上がってしまう地球温暖化の問題や、いきものが住める自然が少なくなってきたこと、ごみをうめたてる場所が少なくなっていること、まちなかの川の水が汚れてきていることなど、たくさんの環境の問題が起こっています。今よりも環境の問題を悪くしないように、私たちは環境の問題について知り、環境にやさしい生活をすることが大切です。

**質問1** 環境をよくするために、あなたが学校や家でふだんから実行していることはありますか？

A～E それぞれ1つ選んで○をつけてください。

環境をよくするための行動	1 ふだん から実 行して いる	2 これか ら実行 したい	3 実行し ない・実 行でき ない
A. 節電や省エネルギー、節水をする			
B. 外出するときは、なるべく電車やバスなどの公共交通機関を使う			
C. ごみを分別してリサイクルする			
D. ごみのポイ捨てをしない			
E. 緑を増やす（庭に花を植える、花の世話をすることなど）			
F. 地域の清掃活動や緑化活動などに参加する			
G. 環境に配慮した製品を使う（つめ替え商品、再生材を使った商品など）			
H. 環境に関するイベントや自然観察会などに参加する			
I. 家族や友人と環境について話し合う			

## ◆児童・生徒アンケート

質問2 あなたが、学校などで特に教えてほしい環境問題は何ですか？

次の中から3つ選んで○をつけてください。

- 1 地球温暖化
- 2 省エネルギー・太陽光・風力などの再生可能エネルギー
- 3 ヒートアイランド現象（自然が少なく、建物や道路の多い都市の中が暑くなること）
- 4 ごみ・リサイクル
- 5 生物多様性（さまざまな動物、植物の存在やつながり）
- 6 川や海の自然を守ること
- 7 森を守ること（森林保全、森林整備）
- 8 身近な緑を増やすこと
- 9 自然の中で遊び学ぶこと
- 10 空気や水の汚染
- 11 都市化や水の循環に与える影響（水害や湧き水のことなど）
- 12 自然を観察する方法
- 13 環境問題全般
- 14 その他（ ）
- 15 特にない

質問3 よい環境であるためには、何が大切だと思いますか？

次の中から3つ選んで○をつけてください。

- 1 めずらしい野生生物が住む場所や生まれる場所が守られている
- 2 川や海など水辺と親しめる場所がある
- 3 公園や林など、みどりと親しめる場所がある
- 4 空気がきれいである
- 5 大きな音やゆれが少ない静かな生活が守られている
- 6 有害な化学物質がなく、安心して過ごせる
- 7 ごみの量が減っている、ごみがリサイクルされている
- 8 省エネや再エネなどで地球の負担を減らしている
- 9 大雨などの被害を受けずに、安心して過ごせる
- 10 イベントや学習会など環境を学べる機会がたくさんある
- 11 環境の情報がいろいろなところから手に入る
- 12 みんなでいっしょに環境活動をする場所がある
- 13 その他（ ）
- 14 特にない

## ◆児童・生徒アンケート

**質問4** 将来、港区の環境がどのようになっているとよいですか？また、そのためにあなたができることがありますか？

以下に自由に書いてください。

（自由記入欄）

**質問5** これまでにしたことがある、これからしてみたい外遊びや自然体験すべてに○をつけてください。港区以外での体験でも良いです。

屋外での遊びや自然体験	1 これまで にしたこ とがある	2 これから してみた い	3 したくな い・できな い
A. 虫採り（チョウやバッタなどの昆虫を捕まえること）			
B. 植物を使った遊び（草笛、草のかんむり作りなど）			
C. 野鳥を見たり、野鳥の声を聞くこと			
D. 植物の観察と季節の移り変わり			
E. 動物の観察やふれあい			
F. 落ち葉を使った遊び			
G. 木登り			
H. 泥んこ遊び			
I. 海や川で貝をとったり魚を釣ったりすること			
J. 海や川で泳ぐこと			
K. 山や森林で遊ぶこと			
L. 星を見ること			
M. キャンプ			
N. 山登り			
O. 農業・林業			

## ◆児童・生徒アンケート

そのほかに、これからしてみたい外遊びや自然体験があれば自由に書いてください。

**質問6** あなたは、「生物多様性（せいぶつたようせい）」について、どのくらい知っていますか？  
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 内容を詳しく知っている
- 2 内容を多少知っている
- 3 言葉は聞いたことがある
- 4 聞いたこともない

### ■生物多様性とは

地球上には、人が知らない生物も含め、3,000万種以上と言われる多種多様な生物が生きています。

たくさんの生物の種は、たくさんの個体、そしてたくさんの細胞や遺伝子からできています。

また、たくさんの生物種によって豊かな森や海の生態系がもたらされます。  
このような遺伝子から種、そして生態系のレベルまで、たくさんの生物・生命の変異や変化、そして様々な生物間のつながりと関係の全てを「生物多様性」と呼んでいます。

生物多様性の一員である私たち人間も、毎日食べる米や野菜、肉や魚、木材や医薬など生物多様性の恵みのおかげで暮らしています。またきれいな空気、さらには心の安らぎや芸術・文化も生物多様性の恵みを受けています。

## ◆児童・生徒アンケート

**質問7** いろいろな生きものが元気にくらせるように、生物多様性を守ることは大切だと思いますか？  
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 大変そう思う
- 2 ややそう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 全くそうは思わない

**質問8** 「外来種」の問題を知っていましたか？

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 知っていた
- 2 くわしくは知らないが聞いたことがある
- 3 聞いたことがなかった

### ■外来種とは

人の手によってほかの国や地域から持ち込まれた生きものを**外来種**といいます。中には、その地域にもともといた生きものに害をおよぼすものもあり、問題となることがあります。



カダヤシ



アメリカザリガニ



アカミミガメ (ミドリガメ)

**質問9** みなさんは、身近に見かけた生きものの名前やとくちょうを調べるとき、どのように調べていますか？

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 タブレットやスマートフォンのブラウザやアプリで調べる
- 2 本（図鑑など）で調べる
- 3 お友達に聞く
- 4 大人に聞く
- 5 調べない
- 6 その他 ( )

## ◆教員アンケート

### 環境問題・話題に対する児童・生徒の関心・認知度

問1 教科学習、総合的な学習の時間、みなと子どもエコアクションの活動などを通じて、最近の児童・生徒が特に関心を持っていると感じる環境分野は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。(○は3つまで)

- |                     |                                     |
|---------------------|-------------------------------------|
| 1 地球温暖化・気候変動        | 8 緑化（草花や野菜の栽培など）                    |
| 2 省エネルギー            | 9 古川、運河、海の水環境                       |
| 3 ヒートアイランド現象        | 10 大気汚染                             |
| 4 一般的なごみ・資源の問題      | 11 身近な自然とのふれあい<br>(昆虫探し、草花を使った遊びなど) |
| 5 食品ロス（食品廃棄物）       | 12 美化活動                             |
| 6 プラスチックごみ問題        | 13 その他( )                           |
| 7 生物多様性の保全・再生、ビオトープ |                                     |

### 生物多様性について

問2 あなたは、環境に関する「生物多様性」の話題をどのくらい知っていますか (○は1つ)

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1 内容を詳しく知っている | 2 内容を多少知っている |
| 3 言葉は聞いたことがある | 4 聞いたこともない   |

### 【生物多様性とは】

地球上には、人が知らない生物も含め、3,000万種以上と言われる多種多様な生物が生きています。

たくさんの生物の種は、たくさんの個体、そしてたくさんの細胞や遺伝子からできています。また、たくさんの生物種によって豊かな森や海の生態系がもたらされます。

このような遺伝子から種、そして生態系のレベルまで、たくさんの生物・生命の変異や変化、そして様々な生物間のつながりと関係の全てを「生物多様性」と呼んでいます。

生物多様性の一員である私たち人間も、毎日食べる米や野菜、肉や魚、木材や医薬など生物多様性の恵みのおかげで暮らしています。またきれいな空気、さらには心の安らぎや芸術・文化も生物多様性の恵みを受けています。

◆教員アンケート

問3 「生物多様性を守り、はぐくむことは大切である」という意見や考えについて、「大変そう思う」から「全くそうは思わない」までの4段階で、あなたの考え方や意見に最も近いものを選んでください。(○は1つ)

1 大変そう思う

2 ややそう思う

3 あまりそう思わない

4 全くそうは思わない

問4 「外来種」の問題を知っていましたか。(○は1つ)

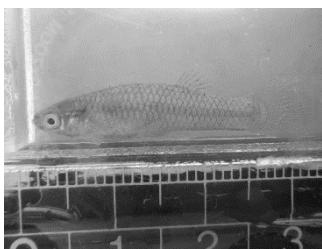
1 知っていた

2 詳しくは知らないが聞いたことがある

3 聞いたことがなかった

【外来種とは】

人の手によってほかの国や地域から持ち込まれた生きものを**外来種**といいます。中には、その地域にもともといた生きものに害をおよぼすものもあり、問題となることがあります。



カダヤシ



アメリカザリガニ



アカミミガメ (ミドリガメ)

問5 貴校（貴園）としては、生物多様性に関する教育をどの程度重要と考えていますか。(○は1つ)

また、その理由を教えてください。

1 とても重要と考えている

2 ある程度重要と考えている

3 あまり重要と考えていない

4 重要と考えていない

(上記で選んだ回答の理由をご記入ください)

◆教員アンケート

問6 生物多様性に関する教育の内容について、貴校（貴園）の取組状況としてあてはまるものそれぞれ1つに○をつけてください。

	選択肢		
	1 既に取り 組んで いる	2 今後取り 組みたい	3 現時点で 取り組む 予定はな い、また は未定
A 敷地内でのビオトープ（生物が生息する空間）の造成・管理	1	2	3
B 敷地外でのビオトープ（生物が生息する空間）の造成・管理	1	2	3
C 生物多様性や自然環境保全に関連した課外活動の実施	1	2	3
D 生物多様性や環境をテーマとした教材の利用	1	2	3
E 第三者が実施している自然環境保全活動への参加	1	2	3
F 植物の植栽や管理	1	2	3
G 生物多様性や環境をテーマとした研究	1	2	3
H 地域の環境美化（ごみ拾いなど）	1	2	3
I その他（内容は下記へ）	1	2	3

◆教員アンケート

問7 問6の「A 敷地内でのビオトープ（生物が生息する空間）の造成・管理」「F. 植物の植栽や管理」について、「1. 既に取り組んでいる」を選択された学校に質問です。貴校（貴園）におけるビオトープ・植栽の管理方法について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 できるだけ、もともとその地域に生息している動植物（在来種）を導入し、別の地域から持ちこまれた動植物（外来種）を持ち込まないようにしている。または、すでにいる外来種が逃げ出さないように配慮している。
- 2 鳥や昆虫が好きな植物を植えている
- 3 水場など鳥が利用しやすい場所を作っている
- 4 鳥や昆虫の巣を保護している
- 5 鳥や昆虫が利用しやすいように、剪定や下草刈りの時期・方法に配慮している
- 6 殺虫剤や除草剤などの化学農薬は使用していない
- 7 1～6にあてはまるようなことはしていない
- 8 その他（ ）

問8 貴校（貴園）にビオトープ（生物が生息する空間）はありますか。また、授業や課外活動で利用していますか。（○は1つ）

- 1 校内にあり、利用している
- 2 校内にあるが、利用していない
- 3 校内にない

問9 貴校（貴園）が環境学習（生物多様性を含む）を進める上で課題となっているのはどのようなことですか。（○はいくつでも）

- 1 費用が不足している
- 2 教材が乏しい
- 3 人手が不足している
- 4 専門知識をもった人材が不足している
- 5 取組をどのように始めたらいいかがわからない
- 6 時間的余裕がない
- 7 特に課題はない
- 8 その他（ ）

◆教員アンケート

問10 児童・生徒の環境学習（生物多様性を含む）を効果的に推進するために、どのような支援が必要だと感じていますか。（○はいくつでも）

- 1 参考となる手引書等の提供
- 2 補助教材の提供
- 3 港区の環境や生きものに関する情報提供
- 4 区内で見学や体験学習ができる施設に関する情報提供
- 5 地域やボランティア団体との連携を構築するための支援
- 6 専門家による出張授業
- 7 教職員向けの学習会等の開催
- 8 活動に必要な資機材の援助
- 9 活動資金の援助
- 10 アプリ等のデジタル教材の導入
- 11 特にない
- 12 その他（ ）

問11 道路や公園に植えてある樹木について、どのような情報が気になりますか。（○はいくつでも）

- 1 樹木の名前
- 2 開花や紅葉など、見頃となる時期
- 3 剪定・伐採などの管理内容
- 4 樹木の健全度
- 5 気にならない
- 6 その他（ ）

最後に、ご回答くださいました担当教諭のご所属・ご氏名・連絡先（電話番号）をご記入ください。記入いただいた内容は、回答の内容について詳しく伺いたい際に環境課からご連絡する際にのみ使用します。

ご所属	小学校・中学校
ご氏名	
電話番号	